

STYLE UP CAR CONTEST 2016

スタコンは読者みんなが主役です!

本誌の創刊号から毎月レギュラー企画として開催されているスタイルアップカーコンテスト(略してスタコン)。毎月全国3カ所の輸入車プロショップで開催され、渾身の技で仕上げたスタイルアップカーを誌面で披露できる人気企画です。毎月スタコン審査員の投票によりトップ6を選出し、その投票理由についても各審査員のコメントとして毎月掲載しています。エントリーしていない人も今後のスタイルアップの参考にしてください。我こそはと思う人だけでなく、家族と一緒に、彼氏彼女、スタイルアップの仲間同士、ホイールを換えただけでも、その時の愛車との記念としても、気軽に参加OK。そしてスタコンの誌面をみんなの笑顔で飾ってくださいね。さっそく今月の選考結果である上位6台から、みんなのクルマをチェックしましょう!

スタコン審査委員の
投票で順位が決定!

P81~で詳細をご覧ください!!

広島県(P100~)
ジークリエイト



2/21
開催
(40台)

大阪府(P91~)
ワンズ



2/21
開催
(26台)

埼玉県(P84~)
ボンドショップ浦和



2/7
開催
(22台)

第256回
スタイルアップカー
コンテスト
今月の開催は
コチラ!!

【エントリーについて】

「自分もスタコンに参加したい!」という方は、左記の開催が予定されているショップにご連絡ください。各ショップにてエントリーを受け付けます。開催場所・集合時間などは受付ショップにお問い合わせください。

*台数に制限があります

*同じ月に複数のエントリーはご遠慮ください

【参加資格等】

インポートカーで、ホイール等をアフター品にどこか一ヵ所でも交換していればOK。エントリーは原則、本名でお願いします。車両のナンバーを出したくない方は、各自でダミープレート等を用意し、事前にナンバーを隠してご参加ください。

*国産メーカーの海外ブランド車およびノーマル車はご遠慮願います

スタコンにエントリーしたい人はコチラ!!

第259回(5月開催2016年7月号掲載予定)

af imp.
STYLE UP CAR CONTEST SPECIAL

SUPER
CARNIVAL

2016

af imp.スーパー
カーニバル2016

大阪府大阪市北区北港緑地2
大阪・舞洲スポーツランドイベント会場
maishima.jp

5/15
sunday

第260回(6月開催2016年9月号掲載予定)

6/12
sunday

オフィスアズ

滋賀県愛知郡愛荘町愛川774-4
TEL.0749-42-7568 www.office-az.com

6/19
sunday

ロッソカーズ

山形県鶴岡市荒井京田字荒田248-8
TEL.0235-24-0998 www.rosso-cars.com

6/19
sunday

バランスオートパーツウェアハウス

大阪府高槻市西面中1-2-1
TEL.072-679-1600 www.balance-ap.com

今後の予定

第257回3月開催の2016年6月号掲載は、大阪府/ペイント 群馬県/オウ・ルージュ 兵庫県/マイカーズ

第258回4・5月開催の2016年8月号掲載は、大阪府/マッキナ 愛知県/スタディ名古屋ベイ 岩手県/コクピットモリオカ



37 Points

ABTをベースにしつつも、ブランドをミックスさせて独自のキャラクターを演出しようとしているところに好感がもてます。GTIの赤ラインをアクセントにしたカーボン柄のルーフや、ゴルフ7GTIのエンブレム流用など、技アリな手法もタップリと織り交ぜた作品です。吉田サン、安利サン、愛犬かごめちゃんと一緒に。



No.5 鮎坂茉奈サン
VWゴルフGTI (埼玉・ボンドショップ浦和)
東京都杉並区

31 Points

No.6 安藤俊一サン
レンジローバー・イヴォーク
(埼玉・ボンドショップ浦和)
47歳(神奈川県相模原市)



イヴォークらしからぬ、ダイナミックな存在感を上手くコーディネイトしていく新しさを感じます。ありがちなエレガント路線ではなく、あえてワイルド志向を突き進んだ潔い選択が、ルックスに勢いを注ぎ込んでいます。フルハーマンでないところもナイスなアプローチ。リアのワンオフカナードが主張していますね。



42 Points

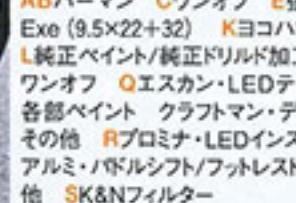
No.4 長谷川貴士サン
ボルボV40 T5 Rデザイン (大阪・ワンズ)
58歳(大阪府寝屋川市)



大阪・ワンズ発、ボルボ軍の中から見事、トップ6に食い込んだのはV40の長谷川サン。“V40ブラックエディション”と呼ぶべきその漆黒のスタイリングは、素材の鮮度感も手伝ってインパクト抜群。レーシングVer.のエアストラットリップ装着や、20インチ×ブレーキのコンボなど、要所要所の見せ方に注目すべし！



ABエアストラットリップ JエアストラットEM6 (8.5×20+46) KビレリPゼロ・ネロ (235/30) Lエアストラット・ブレーキシステム / エアストラット・パッド MNエアストラット車高調 Oエアストラット Qヘッドライト・プロテクションフィルム施工 テールランプ・スマート塗装 ウインドウモールほか各部ブラックアウト ディフューザー塗装 Rキャリパー塗装 Sエアストラット・タワーバー





唯一のV50で参戦してくれた村澤サン。エアストのアイテムを中心に各部をバランスよくメイクされているのが好印象。次の課題はホイールのイメージチェンジとのことで、別のモデルに履き替えるか、ペイントでリフレッシュするか、アレコレ検討中。また結果を見せに来てくださいね！ 知聖サンと一緒に。

ボルボV50

村澤憲一サン 41歳(大阪府四條畷市)

A エアスト G カロッツェリア H エアスト・シートカバー I カロ・シザル
J エアストS7 (8×19+49:+40) K グッドイヤー・イーグルレブスペック
RS-02 (225/35) L エアスト・ブレーキシステム/エアスト・パッド N エ
アスト Q エアスト・マフラー・カッター エアゼロ各部LEDバルブ フォグ
グリル・シルバー塗装 R キャリバー塗装 R エアゼロLEDルームランプ



エアストのフルコンプリート仕様となる後期型V60。同ブランドの車高調を組み込みつつも「駐車場の関係であり下げるられない」と苦笑いの森本サンでしたが、それでも本格チューナーズコーデが醸し出すスタイリッシュな雰囲気は十分アドバンテージになっていると思いましたよ。さらなるバージョンUPにも期待しておきますね！

ボルボV60

森本ちかしサン 43歳(兵庫県神戸市)

A～C エアスト E エアスト F エアストEM6 (8×19+
40) G グッドイヤー (235/35) L エアスト・ブレーキシ
ステム/エアスト・パッド M N エアスト車高調 O エア
スト P エアスト R エアスト・フットペダル/フットレスト

from

大阪

ワンズといえばボルボ、ボルボといえばワンズ！ というワケで、思い思いにオシャレを楽しむボルボ・フリークが大集合。とくに今回は新世代モデルがグンと増えた印象で、初参加の人も多数。ボルボ・スタイルアップの魅力を大いに見せつけてくれました！

▶FREAKが集まってくれたSHOP

ワンズ

写真●松田リョウ 文●須崎紀行 撮影日:2016年2月21日



1.晴天に恵まれたワンズのスタコン。往年の名車850から最新モデルまで、バラエティ豊かなボルボが大阪ベイサイドに集結！ 2.ボルボ・チューナー“エアスト”的アンテナショップとしても機能し、店内には専用パーツを豊富にストック。メンテナンス時の対応も迅速で、ボルボのある生活を安心して楽しませてくれる 3.ワンズ奥田代表(右) &長尾店長。ボルボのことならなんでも相談できる頼れるおふたり

さすが専門店と実感できる ボルボ・メイクの総本山！

車両購入からその後のスタイルアップまで、ユーザーひとりひとりの思いに沿った提案で応えてくれるワンズ。全国的にも貴重なボルボ専門店としてその名声は広く知れ渡っており、遠方から熱心に通うファンも多い。車検やメンテナンスといったボルボを安心して楽しむための日常サポートが万全なのはもちろんのこと、スタイルアップ提案に関してもさすが専門店と納得できることウケアイ。エアスト製品を軸に店内には専用パーツが常時スタンバイし、取り付け対応などもじつにクイック。普通のボルボがサッとオシャレに見違える、そんなアイディアがワンズにはたっぷり詰まっている。



【アクセス】
大阪府門真市大橋町24-17
TEL.072-887-3311
www.ones-jp.com
営▶10:00～20:00
休▶第1・第3水曜日



写真は息子さんの大輝サン、16歳。まだクルマの免許を取得できない年齢ながらスタイルアップが大好きで、この850はほとんど彼のアイディア&DIYで製作されたというからビックリです。なんとアイラインやディフューザーは完全自作とか。将来はその道に進むこと決定!?



AOTS Bウインスタイル CK'sファクトリー+オリジナル G/パナソニック I汎用マット JエアストVS5 (7.5x18+40) Kグッドイヤー・イーグルレブスペックRS-02 (215/40) Lウィルウッド・ブレーキシステム・ボルシェレッド塗装:エアスト・ローター/パッド MコニFSD Nエアスト Oアキュレー Qゾーンレーシング・ヘッドライト加工/テールランプ ipdグリル カーボンボンネットウイングオリジナル・アイライン/ピント 各部スムージング 各部LED化 フェンダー加工 その他 R各部バックスキン張り替え 各部LED化 Sマルコホーン塗装 K&Nエアクリーナー VSTスピーリング/カーゴルームタワー/リジカラ ロック音 その他



初のクルマイジリで「完璧にハマってしまった」とは前村サン。個性的なアイメイクやボンネットダクトの挿入、86用バンパーを部分移植したリアアンダーの演出など、随所にオリジナリティあふれる技モノがあって、思いのままに突き進んでいる感じが伺い知れます。ここまでヤリ込んだV60、なかなかお目にかかれないと。

前村和成サン ボルボV60

53歳(岐阜県岐阜市)

Aエアロワークス・カーボンリップ Cディフューザー加工 (86用純正移植) Dポールスター用純正 Iカロ・シザル JグノーネシスGS2 (8.5x18+42:+32) Kコンチネンタル・スポーツコンタクト5P (235/40) Lボーディング・ローター/プロジェクトパッド MNエアスト車高調 Oエアスト Qヘッドライト・インナーブラック加工 /イカリング加工 ボンネットダクトキャリバー塗装 各部カーボンラッピング 各部ピアノブラック塗装 その他 Rエアスト・フットペダル/フットレスト インパネほか各部ブルーラッピング LEDルームランプ ポルボロゴカーテー その他 SエアストFサブフレームブレス BSRブースト計 エンジンカバー塗装



とてもシンプルなコーディネイトなんですが、色使いが絶妙でオシャレ感がハンパない。ホイールに選んだチタンゴールドがまず効いていて、レンズまわりのトーンダウンも的確。左右で瞳の色が違う黒猫のイメージでヘッドライトを個性化するといった遊び心の部分も、それが安っぽく見えなくて、実に具合がイイ。この一台、私は大好きです。優子サンと一緒に。

中村史朗サン ボルボV60

42歳(大阪府四條畷市)



エアストの名作S7をキレイに履きこなした山村サンのV60。足回りやマフラー、ビームチューンと、要所にしっかり手が入っていて、Rデザイン・ベースのスタイルアップとしてはじつにクレバーなメイクを遂行していると思いました。今後も必要な場所に必要なアイテムを積んでいけたら最高ですね！



A カロ・フラクシー J エアストS7 (8.5×20+46) K ニットー・ネオジエン (235/30) L エアスト・パッド MN エアスト車高調 O エアスト P ポールスター Q フィリップスHIDヘッドライトバルブ ベロフLEDウインカーバルブ /リバースランプバルブ R フルLED化 SK&Nエアフィルター

山村 隆弘 サン ボルボV60 T4 Rデザイン

54歳(奈良県奈良市)



鮮やかなフラッシュグリーンのボディをフルエアロ装着や細部のボディ同色化で引き立てつつ、足元に3ピースの深リムをもってくとは、なかなか斬新な仕立て。ベースの持ち味を生かしながらしっかり個性を主張してくる、とてもナイスなスタイルアップだと思いました！



福永 吉孝 サン ボルボV70 R AWD

49歳(兵庫県神戸市)

A~C VST D エアスト E カロ・シザル F マイスターS1-3P (19インチ) G ニットーNT555 (235/35) H 純正ブレンボ塗装/ボーリング/エアスト I エアスト O ハイコ Q エアスト・フォグランプグリル / ボンネットウイング モール・ボディ同色塗装 後期用純正テールランプ ベロフHIDシステム 各部LED化 ピンストライプ R ハイコ・ブレーキペダル VSTフットレスト FRBオーディオノブ アルミドアピニ SBSRオプティフローキット VSTタワーバー/イグナイトレブ ブースト計



ワンズのスタッフ谷口サンの愛車です。乗り始めて10年になるとのことですが、今や絶版になってしまったエアスト製リップによるエクステリアのほどよい味付けや、機能系のブラッシュアップに、名車への愛着が感じられます。850も見かける機会が減って寂しい限りですが、まだまだ楽しめるってどこ、今後もアピールしていくくださいね！

A エアスト JBBS-RG-R (7.5×17) K ヨコハマDNAエコス (215/55) L エアスト・ローター/ジガ・パッド MNKスポーツ O スーパースプリント Q キャリパー塗装 R エアスト・フットペダル ピラー張り替え S アールズ・オーダーブレーキホース エアクーラー 他車用タワーバー ピボット・バキューム計



谷口 泰司 サン ボルボ850エステート

45歳(大阪府門真市)



長尾 和彦 サン ボルボV40

(大阪府大阪市)

ワンズのデモカーとなるこの一台、とくに足元に注目を。エアストEM6の20インチの奥に同ブランドのブレーキキットを仕込んであるわけですが、キャリパーはあえての黒、ローターのベルハットはゴールドという構成がとってもオシャレ！ ホイールまわりの演出にこだわったシンプル派を気取るなら、こういう小粋な色使いこそ手本にしたいですね。

J エアストEM6 (8.5×20+46) K コンチネンタル・マックスコンタクト MC5 (235/30) L エアスト・ブレーキシステム/エアスト・パッド N エアスト O エアスト P エアストDRL コーディングレスキット R キャリパー・ブラック塗装





10年以上このV70を愛用しているという池田サン。今はスタイルアップよりもメンテナンスが中心となっているそうですが、その折々で各種チューニングパーツに目を向けてみる、という作戦はいかがでしょうか。リフレッシュとともにマイスペシャルな一台に育てていけたら楽しいと思いマス！



池田伸之サン
（兵庫県川西市）
ボルボV70

JVSTタイプR (7.5×17+42) KビレリP7000
(215/45) Lエアスト・パッド QC70用純正ヘッドライト RVSTフットペダル/フットレスト



島村和典サン
（奈良県奈良市）
ボルボV70

エアロをスッと着こなしたスタイリングがとってもキレイ。ホイールを黒からシルバーにスイッチして、雰囲気が明るくなったところもポイントですね。「年式を感じさせない男前なスタイル」をテーマにしていて、各部の丁寧なアップグレードマイクにその思いがよく表れています。佳明クンと一緒に。

A-CVST Iエアスト JエアストVS5 (8×18)
PS3 (225/40) Lエアスト・ブレーキシステム/エアスト・パッド:エアスト・ローター/
エアスト・パッド MコニFSD Nエアスト Oブルーウェイブ QR用純正ヘッドライト
後期用純正テールランプ エアスト・クリスタルSマーク VSTフューエルリップ
ドカバー 各部LED化 Rキャリパー塗装 デイライト RLEDルームランプ
VSTフットペダル ipdドアピン Sマフラー消音加工 Rラバーライナー



ゴールドのウインドウフィルムで個性を出した廣瀬サンのV70。ドアミラーの鏡面もゴールドで揃えたほか、ホイールやボディ細部まで黒々と引き締めて全体のコントラストを強化してあるところがポイントです。シンプルなコーディネイトのなかに取り込んだお手軽な色遊び、これは参考になりマス！ 真由美サン&柚音チャンと一緒に。



JグノーシスGS1 (8×19) Kトライアングル (235/35) Lエアスト・ローター/エアスト・パッド MコニFSD Nエアスト Oアーキュレー Q各部ブラックアウト ゴールド・ウインドウフィルム アウトバーン・ゴールドアミラーレンズ テールランプ・スマート塗装 その他

廣瀬裕基サン
30歳（大阪府堺市）
ボルボV70 ダイナミックエディション



ワゴンとはまた違ったイメージで楽しめるS60。オーダーしていた車高調が間に合わなかったのは残念ですが、これで車高がグッと落ちていた姿を想像するとワクワクしますね。海外から取り寄せた小物メイクも満喫中の松浦サン、焦らずじっくり、マイベストを目指して頑張ってください！



松浦健太サン
28歳（大阪府堺市）
ボルボS60

JエアストEM6 (8×18+49) Kヨコハマ DNAエコス (235/40)
QエアストDRLコーディングレスキット ブラックエンブレム Rアームレスト コンソールダイヤルリング Sエアスト・スペーサー

塩見和彦サン
ボルボV70R

38歳(兵庫県西宮市)



前回はデュランダル履きのV60で個性を感じさせてくれた塩見サンですが、今回のV70も本来ボルボ用設定のないグローラ履きとは、またしても足元の変化球が冴えていますね。樹脂部分の徹底的なボディ同色化やフェイスまわりのカラーコントロールなど、細部の質感アップでキレイなカラードホイールをいっそう際立てているあたり、ウマイです。



A:ABDエアスト C:後期用純正バンパー+エアスト I:エアスト J:グローラGS15V (8.5×19+45) K:ビレリーピゼロ・ネロGT (235/35) L:エアスト・ローター/エアスト・パッド M:モンロー N:エアスト O:ワントンエアスト・カッター Q:グリル塗装 インターカラー前面ブラック塗装 後期用純正テールランプエアスト・クリスタルスマーカー 各部樹脂バーツ部ボディ同色塗装 その他 R:エアスト・フットペダル/フットレスト センターコンソール・スウェード張り替え LEDルームランプ S:グッドリッジ・ステンレスシューブレーキライン インタースターPPT2 ピッチ変換スペーサー ブリッツ・ブースト計



スタイリッシュなセダンで存在感を示した国分サン。ホイール、ボディキット、ブレーキまでエアスト・ワンブランドで固め、ビームチューンでさりげなく個性を添えるといったコーディネイト術がいかにもオトナ。ボディ補強パーツで体幹を鍛え上げているところも、見えない部分の“違い”って感じでオシャレです。

A-C:エアスト H:エアスト・シートカバー I:エアスト J:エアストS7 (8.5×20+46) K:コンチネンタル・エクストリームコントラクト (240/30) L:エアスト・ブレーキシステム/エアスト・パッド N:エアスト・マフラー・カッター デイライト HIDヘッドライト ベロフLEDハイビーム エアゼロ LEDアプローチライト/ナンバー灯 R:エアスト・フットペダル 各部LED化 S:エアストFタワー/バーフサブフレーム /Rロア4ポイントバー/ミッドロアシャシバネル PPE スロットルコントローラー



国分良行サン
ボルボS60

43歳(大阪府藤井寺市)



エアストのフルコンプリートをキメた山本サンのV40ですが、とくにお気に入りは足元。大径感が際立つ20インチ、しかもブルボリ仕様の影響もあって、タイヤが極薄に見えるところがたまらない！のだそう。スタイリング的には完璧だと思いますので、あとはボディ補強パーツなど、機能系をツツきながら走りの変化を楽しんでいってみてはいかがでしょう？



A-C:エアスト I:エアスト J:エアスト トEM6 (8.5×20+46) K:ビレリーピゼロ・ネロ (235/30) L:エアスト・ブレーキシステム/エアスト・パッド N:エアスト O:エアスト Q:海外仕様デイライト ルーフ・ブラックラッピング/キャリバー塗装 R:エアスト・フットペダル



山本英生サン
ボルボV40

58歳(大阪府吹田市)

千賀和宏サン(大阪府吹田市)
ボルボV70R



ワンズのスタイルアップ番長、千賀サンのV70Rがさらに進化。カーボン製のウイングやドアミラー、ポンネットダクトのインストールなどボディワーク面で大技を投下したうえに、AMG用のパドルシフトまで装備。エンジルームもピッカビカに仕上げられていて、もはやブッちぎりの完成度です！



自ら取り寄せたコンセプトワン20インチや自作によるフラップメイクなどを駆使した、オリジナリティあふれるスタンス作りが見どころ。「踏める足回り」であることもコダワリで、ワンオフ・マフラーも含め、機動力でも勝負できる一台に仕上げています。青のワンポイントもオシャレ！



片山敦朗サン
25歳(京都府向日市)

Aカーボンリップ B自作カーボンフラップ Dトランクスポイラー塗り分け JコンセプトワンCS5.0(9×20+10.5×20±0) Kニット-NT555(225/35-245/35) Lボーゲングローテー MXYZ車高調 Nマックス Oワンオフ・ストレートパイプ+フルチタンテール Pスプリントブースター



アップグレードメイクを完遂した神田サンのTT。コンケーブ感が際立つグローラ20インチ×ブレンボで組み立てた足元がまた、エクステリアのシンプルシックな雰囲気に馴染みつつ、格別なアピールポイントにもなっていて、まさに虚飾のない大人のクーベといった印象。「乗り替え予定」というのがちょっともったいないと思えるほど、完成度の高い一台デス！



神田竹志サン(大阪府守口市)
アウディTT



巡回本裕美サン
ボルボV70R
51歳(大阪府交野市)

黒をオシャレに着こなした巡回本サンのV70R。普通スバルターン系に見えてしまいそうなフルブラックコーディネイトですが、この一台の場合、トラッドな雰囲気のほうが勝っているようで、実にスタイリッシュな印象。フロントで使った黄色をブレーキキャリパーに展開しても似合いそうだな、と思いました。

ABVST Gストラーダ JOZ (8x18) Kグッドイヤー・イーグルレブスペック (235/40) Lエアスト・バッヂ Nエアスト PBSR・PPC Qテールランプ・スマートラッピング SBSRエアクリーナー TMワークス・イグナイトVSD/16V



桐山一サン
ボルボV70
45歳(大阪府大阪市)

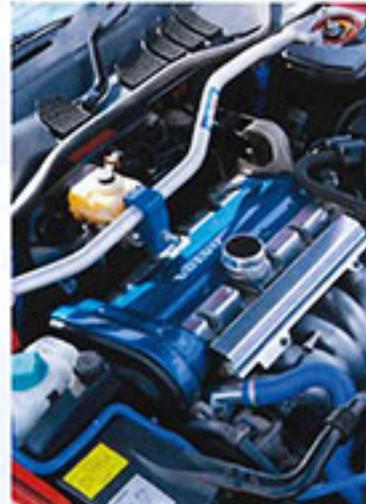


足元にあしらったネオングリーンの差し色が印象的。こういう自分だけの小技があると、クルマへの愛着もグッと高まりますよね。このあともエアロ装着や灯火系のブラッシュアップなど、実のある進化を考えているという桐山サン、次回のスタコンにもまた遊びに来てくださいね！ 静枝サンと一緒に。

FV70R用純正 Jエアスト VS5 (19インチ) Kヨコハマ DNAエコス MNビルシュタイン OV70R用 Qキャリバー リムテープ アウトバーン・ブルーミラーレンズ



山口こうじサン
ボルボV70
(兵庫県)



18インチ履きとともに低くセットした車高が激カッコいい山口サンのV70。シンプル化とメリハリ感の演出に根ざした一手一手がまた的確で、スタイルアップ感度の高さが伺えます。キレイな雰囲気とストリートライクなスタンスとが見事に融合した、新感覚のボルボですね！



Aカーボンファイバーワークス BCエスピーデザイン Gアルバイン+バイオニア Jクロイツァー (7.5x18+37) Kネクセン (215/35) Lウィルウッド・ブレーキシステム MNOTSオリジナル Oアーキュレー OV70R用純正バンパー C70用純正ヘッドライト XC用純正Fグリル カーボンファイバーワークス・ミラーカバー ルーフ・グロスブラック塗装 ルーフレールレス ヘッドライトワイパー・スマージング テールランプ・フルLED加工 キューブ用純正Rワイパー コブラHID その他 Sウォンオフ・ブレーキマスター・シリンダースッパー VST-Rタワーバー K&Nエアクリーナー 各部ブルーホース その他

スタイルアップカーコンテストは アナタの参加を待っています！

スタコン
参加の手順

- 1 誌面の開催告知から参加したいショップへ電話で受付。
規定台数がありますのでお早めに。
- 2 開催日が近づいたら、もう一度エントリーしたショップに集合場所と時間を確認です。
- 3 スペック用紙は開催日前にもらって、記入しておいてください。コメントも忘れずに！
- 4 撮影前の洗車で愛車のカッコよさが向上します。
ナンバーを出したくないヒトは事前に対策を。
- 5 当日はオーナー同士の交流も楽しい。
撮影場所まではスタッフの誘導に合わせてください。
- 6 撮影の順番がきたらスタッフにスペック用紙を渡して、
カメラに最高の笑顔を向けてください。
- 7 掲載の誌面を楽しみに、気をつけてお帰りください。
スタッフのコメントもチェックですよ！



圧巻のロースタンスで異彩を放った土井サンのE60。パンチのあるホイールはもちろん、カーボン製ボディパーツやディフューザー部分へのストップランプ埋め込み加工など、アイポイントをとことん低くもつくる仕掛けが秀逸です。しかもすべてDIYで頑張っているとのこと。きっと満足感も高いでしょうね！



A-Cカーボン D ACシニッヅツ E M5用純正 H ダティ・シートカバー I ホットフィールド J デュランダルDD10.5 (9:10×20±0) K ニット・ネオジエン (225/30:245/30) L E65純正キャリパー/ボーリング・ローター MNXYZ車高調SSタイプ O レムス・パワーサウンド Q ルーフ・ラッピング LEDローマントストップランプ・ディフューザー埋め込み LEDサイドマーカー HIDエンジェルアイ R 各部バンチングレザーパーツ替え 各部ブラッシュドアルミ・ラッピング Safeエアインテークシステム+ブリッジ・エアクリーナー 5ZIGENプロレーサーECON ピボット・アーシング CPMロアーレインフォースメント

BMW 525i 土井将司サン

26歳(兵庫県神戸市)



スウェディッシュモダンなボディ色と調和させたホイール、グレーカーボンのラッピングによる各部のアクセントづけなど、フォーマルなSUVスタイルの中に盛り込んだ個性の演出ぶりが絶妙。そのうえでコンピューターに吸排気、ブレーキ、ボディ補強と、攻防一体型のチューニングメニューを組み入れて、じつは「鬼速」というあたり、タマリマセン！ 長尾店長が代理で。



ACエアスト Eオリジナル加工 Iエアスト JグローラGS205 (9.5x21+33:+16) KビレリPゼロ (265/40) Lエアスト・ブレーキシステム:ディクセル・ローター/ジガ・パッド MコニFSD Nエアスト Oエアスト Pポールスター Qエアスト・オーバーフェンダー LEDデイライトグリル フィリップスHIDヘッドライト 各部グレーカーボン・ラッピング フルLED化 Rキャリバー塗装 Rオリジナル・パドルシフト エアゼロ・フルLED化 エアスト・フットペダル/フットレスト Sエアストフターバー/フレームバー グループMカーボンエアインテーク加工 PPT ブリッジ・ブースト計 EAチューニング

ボルボXC60 T6 AWD 平本一矢サン

54歳(大阪府大阪市)



A-Cエアスト Iエアスト JグノーシスGR202 (9x20+43) KビレリPゼロ・エコ (245/30) Lエアスト・ブレーキシステム/エアスト・パッド:ディクセル・ローター/エアスト・パッド MNエアスト車高調 Oエアスト OT6用純正バンパーサイドカバー・ラッピング 各樹脂部分/ドアミラー塗装 メッキウインドウモール・ブラックアウト アウトバーン・ドアミラーレンズ Rキャリバー塗装 Rエアスト・フットペダル/フットレスト



ボルボV60 T4 前川英司サン

45歳(奈良県橿原市)

熟考の末に選択したホイール、大正解じゃないでしょうか。ボディ色とのコントラストが見るからにファッショナブルな雰囲気を生んでいて、細部の丁寧なブラックアウトもよく効いています。あとは「ワイド感が物足りない！」と前川サン。というわけで、次はフェンダーを加工してツラ具合を調整することを目論んでいるそうです。

